

### 子ども医療費

#### ～障害医療は中高生も無料に～

来年1月から小学生は完全無料に、中高生は通院費が3割から1割に軽減されます。障害がある場合、通院も1月から無料にすると市長答弁がありました。小児慢性疾病、指定難病、自立支援医療が対象です。

また、中高生の入院費については前倒しで10月1日から無料になります。

### 物価高騰支援金3万円

非課税世帯に3万円の支給が7月19日から開始。対象者には通知がされました。

通知がなくても、家計が急変し非課税相当となる場合は対象です。9月末までの間に離職した方も対象になる可能性があります。申請が必要です。ご相談下さい。

コールセンター

0120-372-016

(土日祝を除く8:30～17:00)

### 低所得の子育て世帯の 児童1人に5万円給付

申請期限は来年2月29日まで

コールセンター

0120-288-232

(土日祝を除く8:30～17:00)

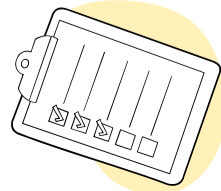


ヤッタネ!

### 6月議会で賛否の分かれた主な議案、陳情

党市議団は、可決された当局提案43件のうち、路面電車岡山駅前広場乗入の一部工事の契約議案1件に反対しました。また、質問時間削減の流れの中で提案された予算・決算特別委の正副委員長を議長指名とする議案に反対しました。

平福幼稚園を市立として残すことなどを求める陳情と、障害者の自立支援医療の認定までの期間短縮を求める陳情に賛成しました。



議案	結果	共産	自民	公明	創政	森山 川上	中島	みらいえ				
								鬼木	土田	國友	高成	前島
予算・決算特別委の委員長を議長指名とする議員提案 (質問時間削減の一環)	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
路面電車の岡山駅前広場乗入の一部工事の契約	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
平福幼稚園を市立として存続させること等を求める	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×
自立支援医療の審査の迅速化を求める	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○

○＝賛成・採択    ×＝反対・不採択

## 今期の日本共産党 岡山市議団です

中区選出 53歳 5期目  
○都市・環境委員会  
☆自治体間調整問題



林 じゅん  
団長

北区選出 47歳 4期目  
○保健福祉・協働委員会  
☆国際観光・文化交流促進  
議会運営委員会 (オブザーバー)



田中 のぞみ  
幹事長

南区選出 47歳 4期目  
○総務委員会  
☆大都市制度・広域行政



東 つよし  
政策委員長

東区選出 39歳 1期目  
○子ども・文教委員会  
☆子ども未来創造



やどめ 和子  
副幹事長

○→常任委員会  
☆→調査特別委員会

常任委員会のうち  
市民・産業委員会には  
委員を出していません。  
竹永光恵(東区)と菅原修(北区)  
は勇退しました。  
ありがとうございます。

# 止めよう! 水道料金値上げ

## 市民生活への追い打ち

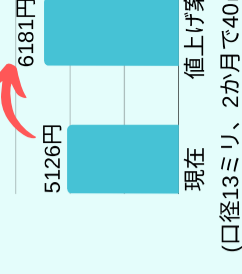
7月14日の水道事業審議会で、水道料金を来年4月から平均20.6%値上げすることが了承されました。当初の25.3%値上げ案に怒りが広がる中、当座の負担増を圧縮しましたが、それでも非情な市民生活への追い打ちです。

一方で、必要のないに買っている苫田ダムの水、毎年21億円には手を付けていません。このムダをただすことと一般会計からの繰り入れを行えば、値上げは必要ありません。



「岡山市の水道料金を考える会」スタート集会

7月8日、水道料金の値上げをやめさせようと集会が開かれました。値上げストップの署名を広げています。ご協力をお願いします。



署名用紙はコチラから  
ダウンロードできます





## 保育

# 待機児童1名でも実態は...

今年の保育園の待機児童が1人と発表されました。しかし、実際には認可園を希望しても入れなかった「未入園児」は613人。その中でも3園希望する園を書いても入れなかった子は268人で、前年度から10人増えています。

全ての子どもが希望する園に入れるよう、充実を求めます。そのためにも市立園の統廃合ストッパーが必要です。

## 議会質問

# 市民の声届きにくく

議員の本会議質問や委員会質疑の時間が、今議会から削減されました。会派代表質問は、5人以上60分から会派人数×8分・上限60分に縮小。各議員の一般質問は、原則10分が15分に縮小されました。

議員の質問時間を縮めることは、市民の声を市政に届きにくくすることです。質問時間削減関連の議案に反対した会派は、党市議団と"みらいえん"だけでした。

## 学校給食

# 食材の一括調達地産地消が後退

これまで学校が保護者から集金していた給食費が、来年度から市が担う公会計となります。

同時に、食材調達を学校独自ではなく「(一財)岡山市学校給食会」で一括仕入れします。地元の事業者が参入しにくくなる条件が設けられました。これに伴い、これまで取引していた37者中12者が取引を辞めることがわかりました。地産地消の後退につながります。

党市議団は、地元で食材調達をやりやすくすべきと求めています。

## 再編延伸

# 路線バス競争から共同へ

バス事業者9社と市や有識者などで路線の再編等を協議する岡山市公共交通網形成協議会(法定協)が約2年ぶりに6月に開かれました。事業者から、重複する路線を共同運行する交通連合の提案がなされました。一歩前進です。

党市議団は、新潟市や熊本市での路線再編を視察するなどし、自由競争任せではなく事業者間で連携するやり方を提案してきました。

# 市民の願い市政へ6月議会報告

# まだ止められる!

## 路面電車

# 岡山駅前広場100m乗り入れ

路面電車の乗り場を100メートル岡山駅に近づける事業は、2025年度中の完成を目指し、駅前広場に囲いが作られ、6月議会では広場南側を改修する4億6千万円余の契約議案が通されました。

しかし市は、全体で66億円以上かかるこの事業について、事業効果の根拠を具体的に答えられず、公共交通政策全体の中の優先順位も整理できていません。

地下街の補強や軌道を引き込む本体工事はこれからです。「ストップを」の声を広げましょう。

## 新庁舎

# 市民の税金で

# テナント整備不要



市は、2026年完成予定の岡山市役所新庁舎の二期工事を行うため、PFI(民間活力)の導入可能性調査を今年度行っています。1000~3000㎡の利便施設のスペースには、飲食店やスーパーを想定しています。

党市議団は、市民の税金で市役所にテナントを整備する必要はない、と見直しを求めています。

# 新しいアリーナ

# やるなら民間で!

岡山市は、経済界とプロスポーツチームの要請に応じて、アリーナ(屋内体育施設)建設の基本計画を今年度に策定しようとしています。建設費は概算で81億円です。

プロの使用とコンサートなどの興行で、市民の利用は後回しになると考えられます。税金で整備するには公共性に欠けます。北長瀬の市営住宅跡地(路線価11億円相当)を使用させるだけでも十分大きな支援です。

**無料法律相談**  
要予約

毎月第1~第4月曜日夕方に法律相談を行っています。

**086-803-1707**  
(日本共産党市議団)

## 編集後記

4月の選挙で日本共産党岡山市議団は、北区での1議席減で5議席から4議席になりました。正式会派でなくなり、単独での議案提案権がなくなりました。議会の運営を決める議会運営委員会では、発言はできるものの採決権はありません。委員を出せない常任委員会もできてしまいました。このもとでも、道理を尽くした議会論戦と市民運動との連携で、市政を動かす取り組みを頑張ります。

## 9月議会日程

- 8/25(金) 請願・陳情締切
- 30(水) 議運委
- 9/ 4(月) 本会議初日
- 8(金)~12日(火) 一般質問
- 13(水) 常任委  
(決算以外の議案と請願・陳情の審査)
- 15(金) 議運委
- 19(火) 本会議  
(決算以外の議案と請願・陳情の採決)
- 20(水) 決算特別委(代表質疑)
- 29(金)~10/3(火) 決算特別委(分科会審査)
- 10/10(火) 決算特別委(意見表明と表決)
- 12(木) 議運委
- 13(金) 本会議最終日(決算議案の採決)